ほけんだより　号外

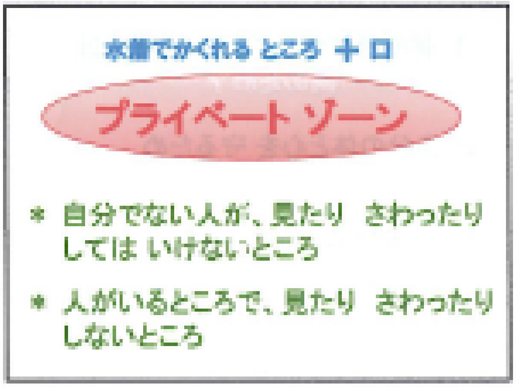
令和４年１０月
袋井あやぐも学園
袋井北小学校保健室

外部講師の方をお招きして、性教育についての講話を実施しましたので、学習内容を御紹介します。

５年生　「成長していく　私たちの体と心」　９月 22 日実施

講師：保健師　佐々木睦美さん

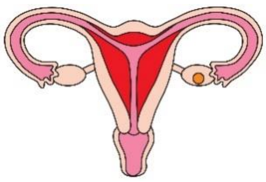
① 身体や性に関する勉強をする理由　→　自分の身体と心を守るため



**「私の身体は、わたしのもの。
私のとても大切なもの」**

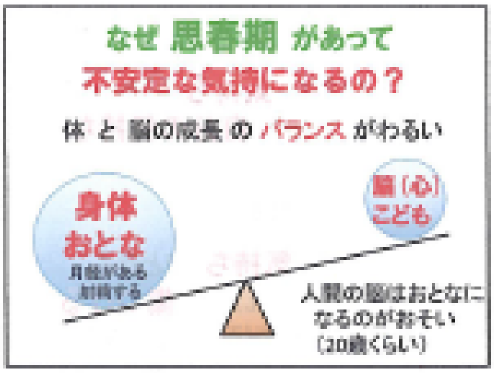
自分の身体に、誰かが嫌なことをしてきたら、
「嫌って、感じていい。」
「嫌って言っていい。」

② 身体の仕組みについて
性器の名前
（尿道・ちつ・肛門・陰茎・陰のう・精巣・子宮・卵巣）



③ 大人に変わる身体と心
思春期（身体と心が変化する時）

子ども → 大人



**あなたの身体も心も、この世界にたった一つだけ・・・
自分の人生の主人公は自分です。**

◇◇児童感想◇◇
- 未来に必要なことを教えてもらえたので、頭の中が一つ晴れた気がします。
- イライラしたりむしゃくしゃしたりすることも思春期だからと教えてもらえて、僕に当てはまっていると思いました。
- 自分の身体や心のことを知り、もっと自分のことが好きになれた。

3年生　「いのちって素晴らしい！！」講座　10月4日

講師：LOVE　BIRTH　岡田朋美さん

① いのち ＝ 自分が自分のために使う時間

自分のためにごはんを食べて、自分のために寝る。他人のためにも使えるようになったらそれも素晴らしいね。

たくさんの命がつながって、今の自分がいるよ。

命の始まりの大きさを確認しました。卵子の大きさは、約0.13mm。折り紙に針で穴をあけたくらいの大きさです。
「ちっさ～い！」

お母さんのおなかの中でどのように成長していくか、あかちゃん人形で大きさを確認しました。
40日で大豆ぐらい
２か月でブルーベリーぐらい
６カ月でりんご２つぐらい

② 出産シーンの動画鑑賞

赤ちゃんが誕生した時、呼吸をして皮膚の色が変わる様子と、お母さんやお父さんの表情に着目して見ました。

おなかの中では、へその緒から酸素をもらっていて、おなかから出てきたら肺呼吸になるんだよ。産声を上げることは、人生最大の試練なんだよ。それを経てみんなは産まれてきたんだよ。それは、すごいことだよ。

◇◇児童感想◇◇

- いのちの始まりの時の大きさが、すごく小さくてびっくりしました。卵子の大きさから、今の身長まで成長したので、僕ってすごいなと思います。
- おかあさんのおなかの中ってすごいんだね！家族のみんな、わたしのことを大切にしてくれてありがとう。
- 「産まれたきたことで100点満点だよ」って言ってもらえてうれしくなった。